

# ドログ



## 基本情報:

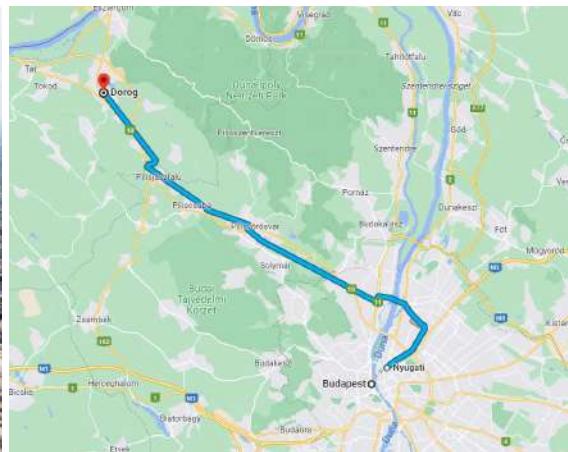
**地方 :**コマーロム・エステルゴム県

**面積 :**11,54 km<sup>2</sup>

**人口:** 11 424人

ドログは中央トランシダヌビア地方の工業都市で、コマロム・エステルゴム郡の東部、エステルゴム地区にあります。町はピリシ山地とゲレツェ山地の間、ドナウ川からほど近いドロギ盆地に築かれました。住宅地は南西と東に森林、南東に牧草地と耕地、北と北東にエステルゴム・ケルトヴァロシュとパラティヌス湖に囲まれています。

ドログはハンガリー語で個人名に由来する名前であり、その根底にある個人名はスラブ語起源であります。（Drug: 仲間、友人、同行者）。伝統によれば、アッティラの指導者の一人であるドログにちなんで名付けられたと言います。



ブダペストの西駅からエステルゴム行きの電車に乗ると、一時間ぐらいで着きます。切符代は930フォリントです。

## ドログの歴史

ここに重要な青銅器時代、ローマ時代、アルパード時代の遺跡があります。遺跡について、ローマ時代の道（ドログ-アクインクム間の一部）やコンスタンティヌス大帝時代のコインなどが見つかりました。

アルパード時代のドログ村と教会はオドロギ渓谷にありました。この間にドログはホントバーズマーニー家、マーガレット島修道女会、それから一時チャーク家の所有地となりました。国境紛争により、ドログとチヨルノクの農奴たちはしばしば衝突しました。ブダ陥落後に破壊されました。1696年ごろ、ドログには数世帯しか住んでいませんでした。

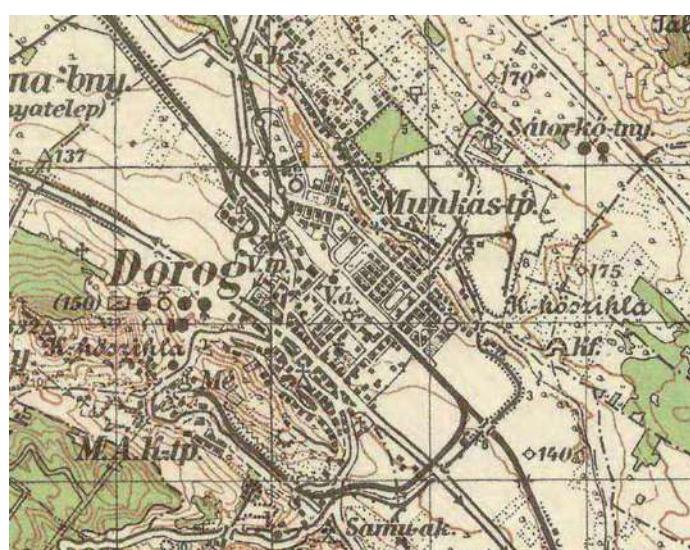
1705年、村は再び過疎化しましたが、ラーコチ独立戦争の敗北後、教会堂がカトリックのシュヴァーベン人を村に定住させました。

1715年の国勢調査によると、ここにはすでに35の農奴家族が住んでいました。1784-87年の国勢調査によると、エステルゴム支部の所有地でした。この間に96世帯83戸が住んでいました。人口は462人でした。

19世紀以降、この地域では石炭採掘が盛んになりました。これが19世紀から20世紀にかけてのドログの産業発展と成長の基礎となりました。1896年には鉱山学校が、1906年には最初の幼稚園が、1918年には聖ボルレバラの名を冠した鉱山病院が開設されました。

1930年代までに、この村は高度に工業化され、鉱山労働者や工場労働者（発電所、カーバイド工場など）に加え、小売業者や職人も相当数いました。

1945年3月25日、第二次大戦の戦闘はドログで終結しました。1947年、ドイツ系住民の一部が追放されました。1984年町制施行になりました。1970年から高校もあります。ドログは、インフラストラクチャー、新しい住宅地、文化施設、商業施設の開発によって、この地域の中心地となりました。



## 有名人

ドログにたくさん有名人がいましたが、ここでは四人を紹介します。

### ブザンスキー・イェヌー (Buzánszky Jenő) (1925–2015)

ブザンスキー・ジェヌーは9度のハンガリーサッカー代表選手、元ゴールデンチーム・フルバック、コーチ、スポーツマネージャーの一人でした。

2010年5月4日以来、ドログのスタジアムは彼の名前にちなんで名付けられています。



### グロシッチ・ギュラ (Grosics Gyula) (1926–2014)

グロシッチ・ギュラにも元ゴールデンチームのサッカー選手、ゴールキーパーの一人でした。

ギュラはまた、国民スポーツマンの称号も授与されました。

スポーツ紙での彼のニックネームは "ブラックパンサー" でした。



### ドラーシュ-ラザール・アルフレッド (Drasche-Lázár Alfréd) (1875–1949)

ドラーシュ-ラザール・アルフレッドは 外交官、政治家、作家、それとも第一次世界大戦を終結させたトリアノン条約のハンガリー側調印者の一人でした。



### シュミット・サンドル (Schmidt Sándor) (1882–1953)

シュミット・サンドルは鉱山技師、鉱山監督、ハンガリー王室鉱山当局最高顧問の一人がありました。

ドログの町の「父」とも呼ばれています。



## 名所

### 1. 聖ヨゼフ教区教会 (Szent József-plébániatemplom)

住所：2510 Dorog, Templom tér 7.



聖ヨゼフ教区教会はドログのいちばん古いカソリックの教会で、英雄広場にあります。現在の教会の建設は1767年に始まって、1775年に終わりました。英雄広場に第二次大戦の戦没者慰靈碑もあります。

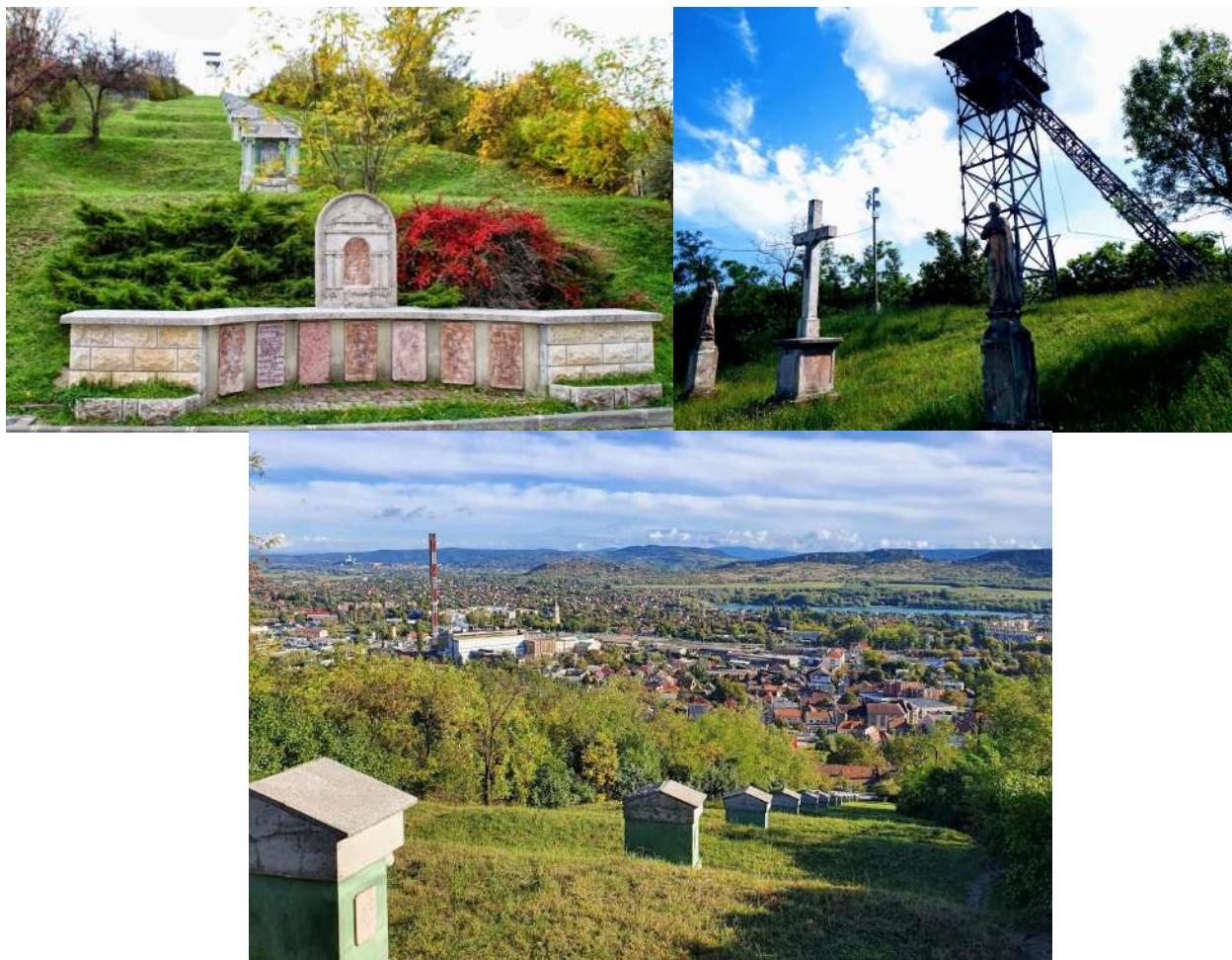
### 2. メアリーの洞窟 (Mária-barlang)

住所：2510 Dorog, Ady Endre u. 86,



聖ヨゼフ教区教会の近くには、メアリーの洞窟があります。この史跡は1925年に、モルヴァ・イジドール、ドログの公証人を記念して建てられました。

### 3. カルバリー (Kálvária)



カルバリーはドログの一番近い丘にあります。カルバリーとは、キリスト教の中でイエス・キリストの受難の道の記念碑の一つです。この丘で1929年にチャペルを建てましたが、1981年に爆破されました。それから鉱夫の記念碑を建てました。丘の上からすばらしい景色見えます。

#### 4. レイマン鉱山史ミニバース (Reimann Bányászattörténeti Miniverzum)

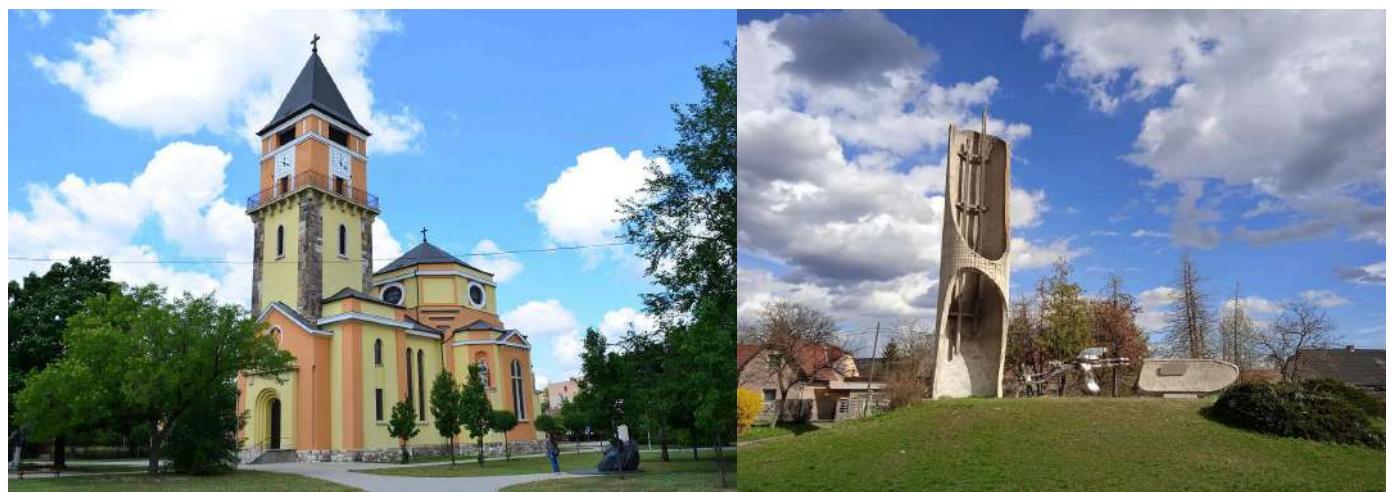
住所 : 2510 Dorog, Esztergomi út 4. サイト: <https://reimann.hu/>



レイマン鉱山史ミニバースとは、町の鉱山歴史を紹介する博物館の一つであり、2019年にオープンしました。

#### 5. 聖ボルバラ教区教会 (Szent Borbála-plébániatemplom)

住所 : 2510 Dorog, Bányászkörönd 3.



聖ボルバラ教区教会は1993年に聖別されたカトリック教会です。現在ドログの鉱山の伝統を守る貴重な場所となっています。この史跡の隣に町の一番大きい広場、ジュビリー広場 (Jubileumi tér) と呼ばれている所があり、そこに2004年に建立した炭鉱労働者記念碑があります。

## 6. パラティヌス湖 (Palatinus-tó) + ローガ湖 (Lóga-tó)

サイト: <http://www.palatinus-to.hu/>, <https://logato.hu/>



パラティヌス湖はドログの境界に位置している人工鉱山池であり、ハンガリーで最もきれいな湖の一つです。人気がある湖水浴場と釣り堀です。パラティヌス湖の近くに小さい釣り堀、ローガ湖 (Lóga-tó)もあります。

## ホテル

マティアス・キング・ゲストハウス(Mátyás Király Guesthouse)

住所 :2510 Dorog, Mátyás király u.19.

サイト: <https://matyasvendeghaz.hu/>

メール : [m.vendeghaz@gmail.com](mailto:m.vendeghaz@gmail.com)

電話番号 : +36 70 575 5609

マティアス・キング・ゲストハウスでは、エアコン完備の客室とアパートメントがあります。アパートメントには、2~3~4台のベッド、シャワー、テレビが備わっています。朝食オプションもあります。



## レストラン

### ホルヴァース・ガーデン・レストラン(Horváth Kertvendéglő)

住所 : 2510 Dorog, Tömedék akna 5113 hrsz

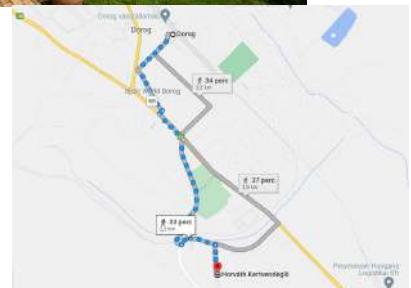
サイト : <https://horvath-kertvendeglo.hu/>

メール : [info@horvath-kertvendeglo.hu](mailto:info@horvath-kertvendeglo.hu)

電話番号 : +36 20 335 9663



このレストランには家庭的で居心地の良いもてなし、手作りの味、上質の美食、そのすべてが美しい環境の中があります。2ヘクタールを超える美しい環境、広大な庭園、果樹園、ポニー乗馬、庭園の池、その他多くのエキサイティングな体験が訪れる人々を待っています。



### ボーダー旅館 (Határ Csárda)

住所 : 2510 Dorog, Bécsi út 1

サイト : <https://hatarcarda.hu/>

電話番号 : +36 33 431 150

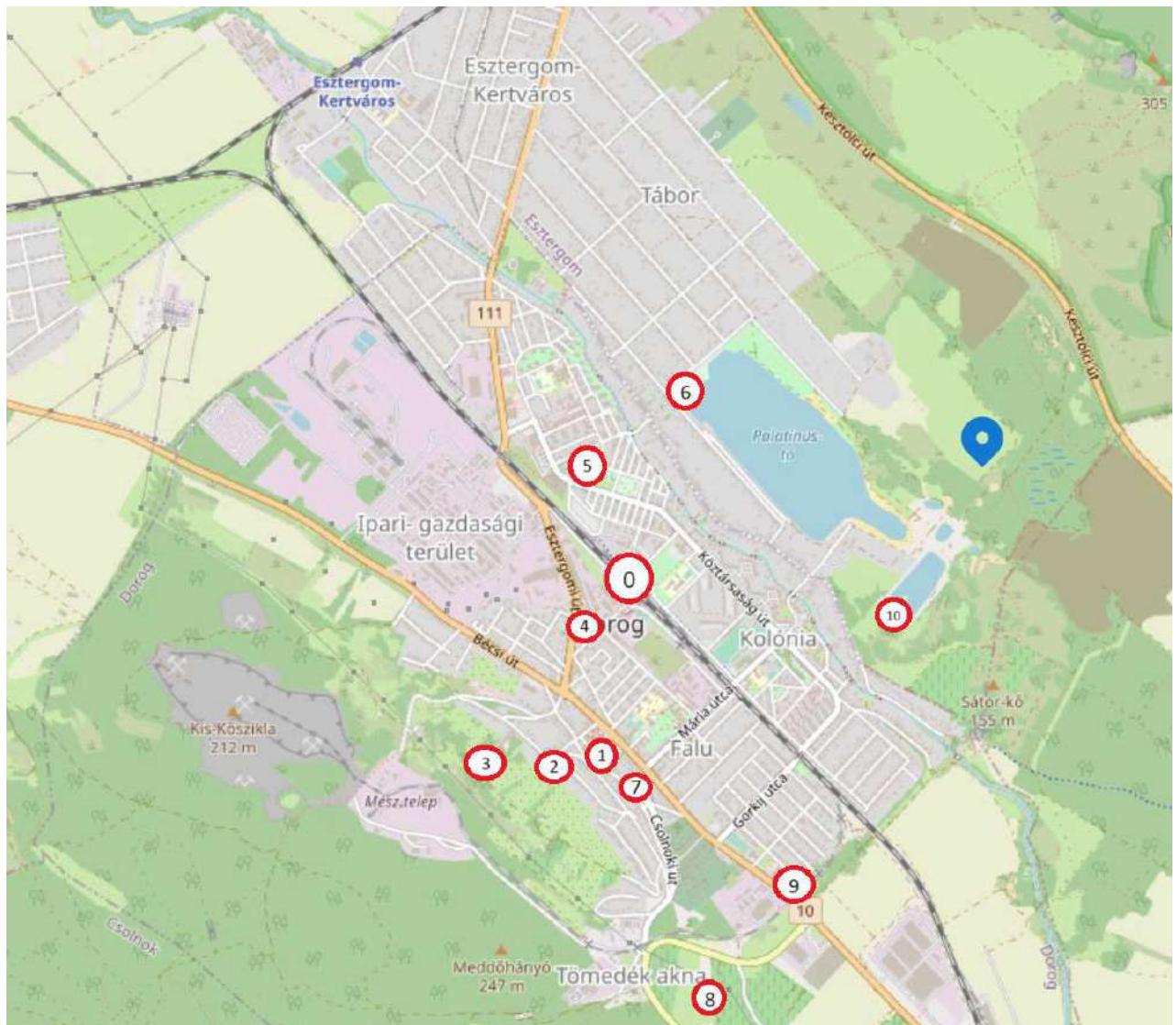


ボーダー旅館 (Határ Csárda)でいろいろな伝統的なハンガリーの料理、例えばグーラッシュ・スープ、肉スープ、魚スープ、煮込み、ジブシーステーキ、ショムロイ・ガルシュカ等食べることができます。



## 地図+紹介した場所

ドログの中心はドログの駅です。ここから歩いてでもバスでもどこでも行くことがあります。南の幹線道路に沿ってレイマン鉱山史ミニバース(Reimann Bányászattörténeti Miniverzum)を見ることができます。近くにロータリー交差点と市役所があります。ウィーン・ロード(Bécsi út)に曲がって、いろいろな店があります。この道から聖ヨゼフ教区教会(Szent József-plébániatemplom)にもメアリーの洞窟 (Mária-barlang)にもカルバリー (Kálvária)にも行けます。おなかがすいたら ボーダー旅館 (Határ Csárda)にも ホルヴァース・ガーデン・レストラン(Horváth Kertvendéglő)にも足の便がいいです。どこかに泊まりたったら、マティアス・キング・ゲストハウス(Mátyás Király Guesthouse)もあります。駅から北に行ったら、聖ボルバラ教区教会 (Szent Borbála-plébániatemplom)を見ることができます。この場所の近くに二棟スーパー、リドル (Lidl)もスパー(Spar)もあります。北東に行ったらパラティヌス湖 (Palatinus-tó)で、9時から19時まで湖水浴ができます。パラティヌス湖 から東に行ったら、ローガ湖 (Lóga-tó)に呼ぶ釣り堀があります。



## 0. ドログの駅

1. 聖ヨゼフ教区教会 (Szent József-plébániatemplom)
2. メアリーの洞窟 (Mária-barlang)
3. カルバリー (Kálvária)
4. レイマン鉱山史ミニバース (Reimann Bánya szattörténeti Miniverzum)
5. 聖ボルバラ教区教会 (Szent Borbála-plébániatemplom)
6. パラティヌス湖 (Palatinus-tó)
7. マティアス・キング・ゲストハウス(Mátyás Király Guesthouse)
8. ホルヴァース・ガーデン・レストラン(Horváth Kertvendéglő)
9. ボーダー旅館 (Határ Csárda)
10. ローガ湖 (Lóga-tó)